

平成 21 年第 4 四半期(10~12 月)国内概況

- ◆鉱工業生産指数（季節調整済み、2005 年基準）は、前期比 4.6% 上昇と 3 期連続のプラス成長となった。中国を主としたアジア向けの輸出が増加したことや、国内の政策効果が大きく寄与した。素材生産では、粗鋼生産が 4 期連続したマイナスから一転、前年同期比で 0.8% 増、エチレンも 22.2% 増加したが、セメントは 13.1% 減となった。また、自動車の生産台数も同 4.6% 減となったものの、減少幅は縮小している。為替相場は対前期比で円高にシフトしており、輸出産業は円高が収益の減少要因となっている。また、輸入は前期比 20.9% の減少となった。新設住宅戸数は 7 期ぶりに前期比でプラスに転じ、持ち直しの動きがみられる。売れ残った分譲等が一巡し、新設着工の持ち直しにつながっている。国内企業物価指数、消費者物価についてはデフレ状況が続いているが、いずれも前期比で低下した。物価下落は、広範囲に波及している。日本の景気は、中国の好景気にけん引されて、回復の兆しが見えてきた。しかしその波及効果はまだ限定的である。政策主導で個人消費の刺激策も打たれてはいるものの、雇用情勢はいまだ厳しい状況が続いている。今後の世界経済、特に中国経済の動向によって左右される可能性が高い状況が続くとみられる。
- ◆一次エネルギー総供給は対前年同期比で 2.3% 減の $129,326 \times 10^{10}$ kcal であった。石炭は、発電用需要の減少、及び鉄鋼業をはじめとする産業用需要の減少により同 3.9% 減となった。石油は、原油輸入量の減少（同 4.5% 減）と製品輸入の減少により同 4.8% 減の $59,924 \times 10^{10}$ kcal と 5 期連続の減少となった。また、LNG は都市ガス用、発電用の需要減を背景に同 2.9% 減となった。原子力は、2007 年 7 月中越沖地震による停止以来、2 年 5 カ月ぶりに柏崎刈羽発電所の一部での営業運転が開始された。この結果設備利用率の上昇等により昨年同期比 12.5% の大幅増となった。水力は出水率の増加により 6.4% の増加となった。なお、輸入合計は同 4.2% 減の $109,841 \times 10^{10}$ kcal となった。
- ◆電灯電力需要は 10 電力会社の販売電力量合計が 2,059 億 kWh で前年同期比 3.4% 減少した。電力需要（特定規模需要を含む）は、業務用、産業用ともに前年同期実績を下回ったことなどから、前年同期比 4.6% 減となった。大口電力の業種別需要実績を見ても、繊維を除く全業種について前年同期実績を下回った。電灯需要については、9 月から 10 月にかけて気温が低めに推移したことにより冷房需要が減少したことにより、11 月下旬から 12 月上旬にかけて気温が高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから 0.8% 減となった。10 電力会社の発受電電力量では 2,328 億 kWh と前年同期比 2.1% 減少、発電電力量は 1,925 億 kWh で前年同期比 2.2% の減少となった。電源別では、水力は出水率が前年同期を上回った影響により、7.6% 増の 104 億 kWh となった。原子力は設備利用率が 11 月、12 月に前年同月を上回ったこと等により 13.9% 増の 702 億 kWh、火力は発受電量全体が減少したこと、水力、原子力発電電力量が増加したこと等から 10.8% 減少し 1,115 億 kWh となった。火力発電の燃料消費は、石炭は 11.4%、原油は 39.1%、重油は 52.4%、LNG は 1.9% の減少となった。

◆燃料油販売は5,153万kl、前年同期比1.3%減となった。油種別に見ると、ガソリンは前年が低水準であったにもかかわらず、低燃費車の普及などにより0.3%増にとどまった。軽油は景気低迷による貨物輸送量の減少や、物流合理化に伴うトラック保有台数の減少などの影響で0.8%減となった。ナフサは前年の世界的な景気後退に伴う低水準の反動増などから14.2%増となった。灯油は前年が記録的な低水準であったにもかかわらず、燃料転換の進展で0.5%増にとどまった。A重油も燃料転換の進展などから7.6%減となり引き続き減少となった。B・C重油は火力発電量が減少する中、電力用が大きく落ち込み、さらに生産活動の低迷や燃料転換の進展などの影響で30.2%減と大幅に減少した。

原油処理量は5,302万klと、5.0%減となった。稼働率は74.3%となり、前年同期を3.6ポイント下回った。原油輸入量は5,527万klとなり4.4%減となった。地域別に見ると、中東は、サウジアラビア、アラブ首長国連邦、イラン、クウェート等が減少したものの1.3%減にとどまった。中東以外からの輸入量は、インドネシア、スードン、オーストラリア等の減少により26.4%減となった。この結果、中東依存度は90.6%となり、前年同期を2.8ポイント上回った。燃料油輸入は、ナフサが前年同期を上回り、0.2%増の728万klとなった。また、燃料油輸出は、ガソリン、A重油以外で前年同期を下回り、20.4%減の712万klとなった。

◆都市ガス販売量は、80億5,050万m³(41.8605MJ/m³換算)で、前年同期比1.7%減となった。平成20年第4四半期以降、5期連続して前年同期を下回った。用途別にみると、家庭用はほぼ前年並みの0.1%減、商業用は10月の低気温による空調需要の減少や、販売先設備の稼働減などが影響し3.6%減となった。工業用は景気低迷による既存需要の稼働減が続き2.3%減となったが、平成21年第1四半期以降3期続いた2桁減から脱し、減少幅が改善した。用途別のシェアを見ると、家庭用が27.0%(前年同期は26.6%、前年同期比0.4ポイント増)、商業用が12.7% (0.3ポイント減)、工業用が52.9% (0.3ポイント減)、その他用が7.4% (0.1ポイント増)となつた。

経済動向、エネルギー需給の推移（四半期ベース）

		2008Q4	2009Q1	2009Q2	2009Q3	2009Q4	伸び率				
		2008Q4	2009Q1	2009Q2	2009Q3	2009Q4	2008Q4	2009Q1	2009Q2	2009Q3	2009Q4
主要経済指標等	鉱工業生産指数（2005年=100）	92.8	72.3	78.3	84.1	88	(-11.3)	(-22.1)	(8.3)	(7.4)	(4.6)
	素材系生産量（千t）										
	粗鋼	26,397	17,596	19,093	24,236	26,609	-14.5	-42.9	-38.5	-20.4	0.8
	エチレン	1,577	1,471	1,699	1,816	1,927	-20.4	-19.8	-2.2	4.7	22.2
	セメント	16,614	14,323	13,000	13,041	14,433	-5.6	-9.6	-12.6	-15.8	-13.1
	国内企業物価指数（2005年=100）	107.8	104.3	102.9	102.9	102.1	(-4.0)	(-3.2)	(-1.3)	(0.0)	(-0.7)
	消費者物価指数（2005年=100）	101.9	100.6	100.6	100.3	99.8	(-0.7)	(-1.2)	(0.0)	(-0.3)	(-0.5)
	為替相場（日銀）（¥/\$）	96.1	93.6	97.3	93.6	89.7	(-10.7)	(-2.6)	(3.9)	(-3.8)	(-4.2)
	暖房度日（度日）	253	611	35	0	264	0.2	-11.2	-1.7	-	4.5
	冷房度日（度日）	0	0	34	295	0	-	-	274.4	-24.4	-
一次エネルギー	総供給（ktoe）	132,330	128,565	113,079	126,271	129,326	-5.7	-9.8	-16.8	-11.2	-2.3
	石炭	29,826	26,729	21,908	27,977	28,660	-4.8	-13.0	-31.2	-5.4	-3.9
	石油	62,963	60,681	53,440	56,358	59,924	-8.7	-14.4	-17.2	-15.2	-4.8
	原油	52,548	51,783	44,487	45,990	50,194	-8.8	-13.4	-16.9	-16.8	-4.5
	製品輸入	10,189	8,651	8,769	10,176	9,512	-8.3	-20.3	-19.1	-7.1	-6.6
	天然ガス	993	1,078	816	825	957	0.8	9.5	-8.3	-7.2	-3.6
	LNG	22,108	22,089	19,125	21,428	21,474	-2.5	-6.2	-11.7	-6.9	-2.9
	水力	2,743	3,626	4,327	4,616	2,919	-11.0	11.5	-17.3	5.4	6.4
	原子力	13,559	14,218	13,322	14,915	15,260	3.0	10.4	14.4	0.0	12.5
	地熱	138	144	140	152	132	-7.7	-9.2	9.3	18.1	-4.0
電力需給	CO ₂ 排出量（千t-CO ₂ ）	272,701	278,344	237,359	267,983	277,471	-13.3	-16.6	-15.0	-10.5	1.7
	発受電電力量（百万kWh）	237,836	236,862	212,121	244,265	232,796	-2.5	-9.7	-7.5	-8.9	-2.1
	発電電力量（百万kWh）	196,883	196,841	179,708	204,493	192,467	-4.0	-11.0	-8.0	-8.4	-2.2
	水力	9,712	12,683	16,149	17,219	10,445	-10.9	11.4	-11.9	9.5	7.6
	火力	124,927	119,665	104,702	119,216	111,467	-7.4	-21.0	-13.9	-14.8	-10.8
	原子力	61,614	63,835	58,211	67,360	70,157	3.8	9.5	6.4	0.6	13.9
	燃料消費実績										
	石炭（千t）	12,486	12,469	10,325	13,421	11,060	-4.8	-13.9	-9.4	-6.9	-11.4
	原油（千kl）	1,686	1,150	688	969	1,026	-42.1	-71.7	-70.7	-65.4	-39.1
	重油（千kl）	2,468	1,975	1,693	1,403	1,175	-19.7	-47.9	-41.9	-52.0	-52.4
一般電気事業者	LNG（千t）	10,155	9,996	9,390	10,242	9,964	-1.4	-8.0	-2.9	-6.2	-1.9
	販売電力量（百万kWh）	213,148	219,663	197,289	223,856	205,916	-3.4	-9.9	-7.2	-8.1	-3.4
	電灯	66,173	84,713	64,043	68,553	65,634	-1.1	-3.3	1.5	-3.9	-0.8
	電力（特定規模需要を含む）	146,975	134,951	133,246	155,303	140,282	-4.4	-13.6	-10.8	-9.8	-4.6
	特定規模需要 業務用	48,513	50,074	47,111	57,113	47,467	-0.8	-1.5	0.5	-3.4	-2.2
	特定規模需要 産業用他	88,196	72,481	76,216	85,241	83,046	-6.0	-21.2	-17.7	-14.0	-5.8
	大口電力（百万kWh）	70,570	56,545	60,905	67,672	66,669	-6.2	-23.2	-18.9	-14.7	-5.5
	食品	4,255	3,781	4,303	4,868	4,214	-0.3	-0.9	0.7	-2.4	-1.0
	紙・パルプ	2,759	2,029	2,404	2,337	2,414	-1.6	-25.9	-18.4	-18.2	-12.5
	化学	7,557	5,650	6,088	6,549	6,921	-6.0	-28.0	-23.5	-20.0	-8.4
一般ガス販売事業者	窯業・土石	3,041	2,370	2,361	2,475	2,731	-1.4	-22.0	-21.8	-17.4	-10.2
	鉄鋼	8,951	5,781	6,437	7,220	7,924	-11.1	-42.0	-39.8	-27.4	-11.5
	非鉄金属	3,995	3,022	3,464	3,629	3,773	-7.0	-30.8	-19.3	-18.2	-5.6
	機械	18,630	14,515	15,561	18,303	17,529	-9.7	-28.6	-23.2	-17.9	-5.9
	都市ガス販売量（万m ³ ）	818,768	960,478	765,258	764,168	805,050	-4.2	-11.3	-9.9	-7.0	-1.7
	家庭用	217,589	372,188	238,040	131,397	217,452	-0.7	-4.0	-3.0	1.6	-0.1
	商業用	105,864	123,120	103,529	132,611	102,036	-4.3	-5.2	-1.3	-6.7	-3.6
	工業用	435,736	376,643	368,487	418,040	425,897	-5.8	-20.5	-17.4	-10.3	-2.3
	その他用	59,579	88,527	55,202	82,120	59,664	-3.9	-3.2	5.0	-2.8	0.1
	燃料油販売	52,235	51,973	44,624	45,203	51,532	-9.9	-11.4	-10.7	-3.6	-1.3
石油製品販売	ガソリン（千kl）	14,646	13,723	14,028	15,072	14,686	-2.0	1.2	-5.1	5.2	0.3
	ナフサ（千kl）	10,786	9,838	10,763	11,496	12,315	-15.2	-20.0	-2.5	2.6	14.2
	灯油（千kl）	6,435	8,683	2,985	1,985	6,468	-10.2	-7.7	-11.5	12.8	0.5
	軽油（千kl）	8,672	8,050	7,804	7,921	8,601	-6.8	-6.1	-10.9	-3.9	-0.8
	A重油（千kl）	4,598	5,018	3,708	3,240	4,247	-18.1	-19.3	-17.6	-14.2	-7.6
	B/C重油（千kl）	5,661	5,264	4,224	4,015	3,950	-14.8	-26.1	-31.3	-34.0	-30.2
	うち電力向け（千kl）	3,059	2,594	2,036	1,923	-	-19.5	-41.2	-41.6	-47.8	-
	LPG（千t）	4,201	3,990	3,550	3,636	3,928	0.4	-9.5	-11.7	0.6	-6.5
	輸入量（千kl）	57,797	56,952	48,997	50,647	55,267	-8.8	-13.4	-16.7	-16.7	-4.4
	中東依存度（%）	87.8	89.4	89.6	89.5	90.6	[2.9]	[3.5]	[3.8]	[1.2]	[2.8]
エネルギー価格	原油処理量（千t）	55,818	56,724	48,682	52,301	53,016	-7.8	-9.1	-10.9	-8.4	-5.0
	通関レート（セキツウ）（¥/\$）	98.59	92.33	97.60	94.37	89.64	(-8.6)	(-6.4)	(5.7)	(-3.3)	(-5.0)
	原油価格（輸入CIF、\$/bbl）	77.14	44.25	52.60	70.30	75.09	(-40.5)	(-42.6)	(18.9)	(33.7)	(6.8)
	LNG価格（輸入CIF、\$/t）	741.53	573.95	395.56	407.84	494.43	(7.1)	(-22.6)	(-31.1)	(3.1)	(21.2)
一般炭価格	一般炭価格（輸入CIF、\$/t）	143.93	136.75	109.47	99.55	94.88	(0.0)	(-5.0)	(-20.0)	(-9.1)	(-4.7)

※伸び率は前年同期比。但し()内は前期比、[]内は前年同期差。